

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	玄関は暗証番号により現在は、施錠している又生活スペースは、2階建ての2階部分であり1階部分が外部への出入り口となっており目が届かない為、安全面、防犯において現状は、施錠している。	運営推進会議、地域への働きかけにより日中の時間帯だけでも数時間施錠しないよう心掛けていく。	運営推進会議でも課題として取組み近隣住民及び自治会への働きかけ、家族様、併設施設各サービス事業所等の協力体制を働きかけ施錠しないよう検討し、職員の見守りが十分配慮できるように少しでも施錠しないよう取り組む。	6ヶ月
2	26	計画作成担当者を中心に、担当職員、介護職員等で必要に応じモニタリングをして本氏により良いケアを提供しますが、現状利用者様の生活歴、情報等が少なくサービス提供の課題となっている。	計画作成担当者、利用者様の担当職員、介護職員等で必要に応じモニタリングをして本氏により良いケアを提供し、又センター方式を取り入れていく。	今までのアセスメントシートにセンター方式を加え、又日々の面会時や家族会において、情報シート活用の為の生活歴の情報の収集の協力依頼をして利用者様の生きがいに繋がって行くように取り組んで行く。	12ヶ月
3	35	夜間帯、火災、地震、水害時における、災害対策が必要である。	現在年2回以上の避難訓練は、実施しています。又災害マニュアル、職員の緊急連絡を作成し災害に備えている、今後各災害時での必要な備蓄品等の準備をして行く	近隣住民、婦人会や自治会の協力を得て、火災、地震、水害等の災害時の非難誘導訓練の実施、自治会の消防団への働きかけ、各種災害時の必要な備蓄品の整備等取り組んで行く。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。